

学校の教育目標	ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かにたくましく生きる生徒の育成
学校経営ビジョン	不確実とも言われるこれからの時代を、たくましく生き抜くための学力や生活習慣を身に付けた生徒の育成をめざす。また、串間市小中高一貫教育と連携型中高一貫教育への取組を通して、郷土愛をはぐくむとともに、人生の目的や夢をもって、地域に貢献できる人材の育成に努める。

		評価項目	実践事項	取組状況(各部)	評価	生徒評価	保護者評価	学校運営協議会評価委員のコメント	評価
ビジョン実現のための重点目標	学力の向上	①望ましい学習態度を身に付けた生徒の育成	・基本的な学習習慣の確立	年間指導計画作成のもと、計画的な授業の実施(教務) 1分前黙想、返事・反応の徹底(進路学習指導) 長期休業明けの授業における1分前着席、黙想の徹底(生徒指導) 基本的生活習慣を身に付けさせる指導(保健体育安全) 学校備品の整備・点検(教育環境推進)	3	3	3	「基本的な学習習慣の確立」は学力向上の大前提であるが、入学時に未定着な例も見受けられる。学習態度の形成は一朝一夕には成し得ないため、小中高一貫教育等を通じた長期的な視点でのアプローチが不可欠である。小中高一貫教育の取組を通して、指導内容を共有し、一貫性のある指導を展開することで、円滑な学びの接続を図るべきだと考える。	3
		②「主体的で対話的な深い学び」を実現する授業改善	・「気づく」「分かる」「できる」授業 ・少人数指導 ・ICTを活用した子に応じた指導	主題研究による教職員の授業改善(教務) 主体的に学び、「気づく」「分かる」「できる」授業の実践(進路学習指導) 少人数指導等、個に応じた指導の充実(進路学習指導)	3	3	3		
		③学ぶことに対する意識の高揚	・主題研究を中心とした「学びに向かう力」の育成	学びに向かう力を育成する授業実践(教務) 校内外テストの分析(進路学習指導)	2	3	3		
	豊かな心の育成	④身なりと心を鍛えさわやかな挨拶ができる生徒の育成	・正の五か条・「あおいドア」「あおいまど」の推進 ・日常生活の凡事徹底を図る指導	校則検討委員会の実施(生徒指導) 「あおいドア」「あおいまど」の推進(生徒指導)	3	3	3	「豊かな心の育成」には、まず職員が模範となる言葉遣いを意識し、率先して指導に当たることが不可欠である。生徒間の良好な人間関係を構築するためにも、言語環境を向上させる「あおいドア・あおいまど」の取組を強力に推進すべきだと考える。教職員の意識改革と一貫した指導こそが、本目標の達成に繋がると考える。	3
		⑤奉仕的精神の育成	・学習環境、生活環境の整備 ・ボランティア活動の推進	学習環境の整備(進路学習指導) 言語環境の改善(生徒指導) インターアクト部の取組(保健体育安全) 清掃に関する取組(保健体育安全)	3	3	3		
		⑥思いやりの心の育成	・道徳・人権・特別支援の充実 ・コミュニケーションスキルを高める指導の徹底	道徳の時間数確保・道徳に関する研修の充実(教務) 道徳授業の充実(進路学習指導) コミュニケーション能力や社会性を高める指導の徹底(進路学習指導) いじめアンケートの実施(生徒指導)	2	4	3		
	健康と体力の向上	⑦体力の向上	・体力向上プラン ・体力テスト結果の活用	新体カテストの記録向上(保健体育安全)	3	3	4	「健康と体力の向上」に関する取組は、保護者から極めて高い評価を得ており、学校の教育活動が広く支持されていると考える。この良好な評価を維持し、さらなる充実を図るためには、現状に満足することなく、保護者や地域との連携をより一層深めていく必要がある。期待に応える継続的な指導の展開が重要である。	3
		⑧「たくましさ」の育成	・部活動の充実と活性化 ・保護者会との協力体制	自力登校の推奨(生徒指導) 計画的な部活動運営(保健体育安全) 部活動補助金や大会補助金の適切な申請(教育環境推進)	3	4	4		
		⑨健康安全教育や食育の推進	・避難訓練や日常での指導 ・食に関する授業の実施	二重ロックの徹底(生徒指導) 登下校時の安全に関する指導(生徒指導) 食と健康についての意識向上(保健体育安全) 疾病予防に対する啓発と指導(保健体育安全) 安全点検の実施・改善(保健体育安全)	3	3	3		
キャリア教育の実施	⑩人生の目的意識をもたせる指導	・くしま学における郷土理解 ・自己理解を促す時間の充実	「くしま学」における体験活動の充実(生徒指導) 職業講話・企業ガイダンス・職場体験学習の充実(進路学習指導) 生徒会活動の活性化・リーダーの育成(生徒指導)	3	4	3	小学校・高校や地域と密接に連携した取組が展開されている点は高く評価されるべきである。特に出前授業やくしま学、職場体験等の多様な活動は、生徒の社会性や郷土愛を育む上で極めて有効である。今後もこの連携体制を維持・発展させ、継続的に推進していくことが重要だと考える。	3	
	⑪小中高一貫教育の推進	・出前授業 ・乗り入れ授業の充実	計画的な乗り入れ授業の実施(教務) 中高合同生徒会交流会の実施(生徒指導) 一貫教育補助金の申請と適切な運用(教育環境推進)	3	3				
	⑫郷土くしまに対する愛着と地域貢献意識の高揚	・くしま学の充実 ・ボランティア活動の充実	情報の発信と掲示板の充実(教務) くしま学の充実(進路学習指導)	3	3	3			